

# 本願寺帯広別院だより

〒080-0803 帯広市東3条南5丁目3 TEL:0155(23)3720  
FAX:0155(21)4989 発行人:輪番・石川勝紀

別院ホームページ  
<http://www.betsuin.jp/> →



金色に塗られて今も健在の来迎柱



来迎柱が境内に運びこまれた。写真中央で巨大丸太の手前に立つのが太田吉郎さん

## 帯広別院本堂 来迎柱の物語

帯広別院本堂は昭和4年に完成されました。世界恐慌の真つ只中。門信徒の強い願いがなければ成し遂げられなかつたでしょう。本堂の大きな来迎柱らいこうぼしらにも逸話がありました。来迎柱とは、須弥壇じゅみだんの後ろの来迎壁らいこうへきを左右で支える太い柱のことです。

来迎柱二本は川西村の太田吉郎さんが寄進されました。吉郎さんは清川町の森林で二本の大木を伐採し、30キロもの道のりを、整備された道路や重機もないなか、地域の門徒とともに雪ぞりゆきぞりで数日かけて運びました。やっとの思いで境内に辿り着き、本堂建築委員長の藤本長蔵さんらがのぼりを立てて歓迎する様子が、上右の写真です。

今日私たちは、多くの先人たちの願いによって建てられた本堂に、お参りさせていただいているのです。

### 8月のご案内

- 月例布教 お休みします
- 盆踊り 4日14時~20時〈境内〉
- 盂蘭盆会法要・全戦没者追悼法要・浄華堂追悼法要併修 15日13時〈本堂・浄華堂〉
- 宗祖月忌法要 16日13時〈本堂〉

### 9月のご案内

- 月例布教 1日~3日13時30分〈講堂〉
- 秋季彼岸会 19日~22日13時〈本堂〉 布教使 十勝組 上本周作 師

令和6年能登半島地震により被災された皆さまに  
衷心よりお見舞い申しあげます

# 特集 非戦平和

## 第二次大戦下の帯広別院



第10代輪番、高倉了要師



境内で国旗掲揚する戦中の写真（『百年史』より）

のうち満州に行くかもしれませんが、その時は現地の人に優しい気持ちで接してください」。

国家総動員法、宗教団体法が公布され、国家総力戦遂行のために仏教各宗派も本願寺派も戦争協力を行った時代でした。僧侶も戦争に反対できず、命の大切さすら語れなかった歴史の事実から目をそらしてはなりません。

帯広別院本堂建築の功労者、藤本長藏ちようぞうさんの葬儀についても記されていました。戦争の激しくなっていた

昭和20年2月24日、長藏さんは73歳で往生されました。本業の百貨店新築移転の際には「別院本堂の棟より百貨店が高くしては申し訳ない」として、百貨店を三尺低くされた方です。

別院は軍の宿舎として接収されていたので、葬儀の会場もありません。たまたま演習のため部隊が不在となった時間に、別院本堂で葬儀をすることができたそうです。

帯広別院第10代輪番、高倉了要たかぐらりょうよう

来年は終戦80年。本紙8月号に「非戦平和」を特集して5年となりました。戦争の経験話を話してくださいの方が年々少なくなり、戦争の反省を継承していくことの難しさを実感します。それでも私たちに、戦争で何が起り、人々が何を経験したのかを正しく知ることが大切であり、二度と戦争はしないという強い決意にたいります。

それでは、戦時下、帯広別院はどんな状況にあったのでしょうか。『五十年史』『百年史』をひもとくと当時の状況が記されていました。

師の頃のこと。高倉師着任から2週間後の昭和16年12月8日、真珠湾攻撃によって太平洋戦争が開戦、戦局は帯広の街にも深刻な影を落とします。昭和19年4月には陸軍第一飛行師団（鎬部隊）が札幌から移駐して来て、市街地に司令部を置きました。旭川の第七師団（熊部隊）も移駐して来て帯広は軍都と化し、主だった施設は軍に徴用されました。帯広別院も軍の宿舎として接収されました。

高倉輪番のこんなエピソードが記されていました。出征兵士宅に輪番がお参りした時のこと。出征する若い息子さんに「お父さんと仲の良い僧の独り言だと思って聞いてください」と前置きし、当時の社会ではあるまじき発言をしたそうです。「どうか将官に仕官しないこと。斬壕から突撃の命令を下す地位にはならないこと。部下も敵も命があり家族があり、死んだらみんな悲しむでしょう。（中略）戦争に正義はありません。そ

# 浄土真宗

## お線香は立てるの？ 立てないの？

お香の良い香りによって身も心も浄めることは、古くから宗教において行われてきました。仏教でお香を焚くことは、お釈迦さまの時代から行われていたようです。經典には、阿弥陀如来の極楽浄土は常に良い香りに満ちていて、その香りによって人々は煩惱を起すことがないと記されています。お仏壇にお香を供えるのは、お浄土の様子や仏さまの智慧や教えが広がっている様子を味わわせていただくためです。

お参りでご家庭にうかがうと、線香を立てておられることがあります。おそらく、テレビなどのお仏壇が映るシーンで線香が立っているのを見て同様にした、といったところでしょうか。

浄土真宗では、線香は立てません。寝かせて使います。

これは、線香が使われていなかった時代にお香を焚いていた常香盤じょうこうばんという仏具に由来します。平らにならした灰の表面に木型を使ってジグザグの溝を掘り、溝に抹香(粉末状のお香)を入れて、端から燃やしていきます。長時間にわたって少しずつ燃えるため、常香盤のあるお堂は常に良い香りで満たされるのです。また燃える速度が一定であるため、時間を計る道具としても使われていたそうです。

江戸時代の中頃、線香の形状が発明されて一般化すると、寺院でも線香を用いるようになりました。浄土真宗では常香盤の略式ととらえ、線香を寝かせて使うのです。

## 8月 オススメの一冊

### 『癌告知のあとで 私の如是我聞』

鈴木章子著／探究社刊  
〔新版〕新書判／234頁／税込990円

北海道斜里郡の真宗大谷派西念寺坊守で幼稚園の園長でもあった鈴木章子あやこさんは乳癌を患い、40代でご往生されました。癌告知を受けて以降、章子さんが綴り続けた命の詩をまとめた

のが本書です。章子さんは「病氣を賜った」とされ、「むしろ死を見つめ続けたおかげで病いに導かれ、身のまわりから説き示してください」今現在説法」の法座にすわらせて下さったこの「幸せ」と記されています。

普段の当たり前がいかにありがたいものなのか、気づかせていただきました。そして、大切な方や自らのいのちの往く先を見つめ

させていただきませんか。(松原)



上写真は旧版。新版はカバーデザイン・判型等が変更されています。



たくさんの思い出に感謝を込めて  
**株式会社ベルコ**  
〒080-0014 帯広市西4条南27丁目1 ☎0155-21-4444

生花のご注文は  
ベルコまで  
ご用命下さい。

年中無休  
**24** 時間  
体制

**ベルコ**  
セレモニーホール  
帯広市西4条南27丁目1番地  
☎0155-21-4444

**ベルコ**西  
シティホール  
帯広市西21条南1丁目15番地  
☎0155-36-4444

**ベルコ**音更  
シティホール  
音更町木野大通東13丁目3番地  
☎0155-31-9999

**ユアベルコ**帯広東  
(家族葬専用式場)  
帯広市東11条南17丁目4番地  
☎0155-27-4444

# 仏教暁天講座



西別院での講座の様子。講師の小林師

今年で第57回目となった西別院・東別院共催「仏教暁天講座」を開催しました。7月10日から12日の3日間は東別院(大谷派)にて、13日から15日の3日間は西別院(本願寺派)にて行いました。お晨朝を平常より30分早い6時から勤め、お参りの方は暁天講座の行われる別院に移動してお聴聞されました。

西別院の講師は安芸教区山県太田組小林邦顕師でした。講題を「南無阿弥陀仏〜お正信偈より〜」とし、

## 帯広別院パークゴルフ大会 参加者大募集!!

毎年ご好評いただいている別院 仏教壮年会主催パークゴルフ大会を、今年も左記の通り開催します。

- 9月5日(木)
- 集合・会場 十勝川公園パークゴルフ場(東3条2丁目先 柏葉高校様北側)
- 受付9時〜 開始9時30分
- 申込 所定の申込用紙を別院まで FAX、またはご持参ください(申込用紙は別院にあります)

阿弥陀如来の智慧と慈悲について連日お話しいただきました。

本講座は門信徒のみならず、地域の方や通勤前の方々にも、夏の涼しい早朝に気軽に参加していただき、お寺を身近に感じて、将来お寺を心の拠り所にしていただけることを願って開催されました。



以前のパークゴルフ大会の様子

- 参加費 1,000円(昼食費込み)
  - 雨天中止
  - 締め切り 8月26日(月)
- 別院ご門徒の方ならどなたでも参加できます。初心者にも丁寧な指導します。午前中にプレイし、昼食後解散です。賞品のご用意もあります。ご不明点は壮年会事務局までお問い合わせください。たくさんのご参加をお待ちしています!!
- 別院仏教壮年会事務局(津村・池上)
- ・電話 0155(23) 3720
  - ・FAX 0155(21) 4989

浄土真宗本願寺派専用の保険

### 寺院災害保険

浄土真宗本願寺派寺院専用に独自に開発され、ご寺院の実態に応じた保険料で**自然災害**を含む幅広いリスクを補償!

お見積りフォームにアクセスできます



### 寺院活動行事保険

年間保険料 **8,000円**

年間包括契約だから、行事の都度の人数報告や申し込み・入金手続きが不要!

### あんしん収入補償保険

就業不能**1日目**から補償!  
入院のみならず、医師の指示による**自宅療養**や**通院**なども補償!

### 浄土真宗本願寺派 傷害・医療保険 あんのん医療保険

団体割引 **30%**

【加入対象者】浄土真宗本願寺派の**住職・僧侶・寺族・門徒およびその家族**  
病气やケガによる入院や手術等を幅広く補償。(天災によるケガも対象)  
◆1日**5,000円**プランより ◆入院**1日目**より補償  
★新規加入は満79歳まで、継続加入は満89歳まで拡大

### 介護・がん特約 新登場

介護特約 要介護2以上の認定、または保険会社所定の要介護状態が**90日**を超え継続した場合に、一時金で**100~300万円**を補償

がん特約 **がん診断一時金**  
**がん通院治療費用**にかかる特約もセット可能



フリーコール **0120-37-0243**

<取扱代理店>  
浄土真宗本願寺派提携代理店  
株式会社 プラニ

【代り店所在地】〒600-8109 京都市下京区五条通西河原町西入平町 420Rビル3F  
【受付時間】土・日・祝を除きます。午前9:00~午後5:00  
<http://www.purani-hongwanjihahoken.com>



ご法話



お盆によせて

文：石川勝紀

行き先がわかれば 行き方がわかる

行き先がわかれば 生き方がわかる

以前、この言葉を自坊の掲示板に記しました。行き先が東京だとすると、新幹線や飛行機など、目的地に辿り着く方法がわかります。さて、人生の目的地はどこであり、どのようにして辿り着くことができるのでしょうか。私たちの人生の旅路は、喜びや楽しみだけでなく、迷いや悩み苦しみの中にあります。すべてが思い通りになるとは限らず、進む道に迷ってしまうことも多いと思います。

今から2500年以上前、お釈迦さまは私たちの世界を、「四苦八苦」[生・老・病・死、愛別離苦(愛する者との別れ)・怨憎会苦(嫌な人と会わなくてはいけない)・求不得苦(欲しくても手に入らない)・五蘊盛苦(自分の心や自分の身体すら思い通りにならない)]として、人間が生きている上で避けずには通れない根源的な苦しみの世界と示され、この苦しみから逃れる道「悟り」を示されました。

技術の発達により私たちの暮らしは進歩したものの、現代社会に生きる私たちにも、その日暮らしのなか尽きることがないのが「四苦八苦」の苦しみです。しかし、私たちの生活・暮らしが悟りから遠い「迷いや苦

しみ」のなかにあるからこそ、私たち浄土真宗のみ教え「南無阿彌陀仏」のお心は私たちを「救いの目当て」にすると示されています。そのお救いの世界が「お浄土」です。

『仏説阿彌陀經』には、お浄土を「俱会一処(仏としてまた会える世界)」と記されています。阿彌陀さまのお救いにあずかれば、私たちの命は迷い苦しみのなかにありながら、仏の世界(お浄土)に生まれさせていただけます。よって命がなくなることを「往生(往き生まれる)」といただきます。

行き先がわかれば 生き方がわかる

今月はお盆のご法縁をお迎えします。先に往かれた方々を偲びながら、共にお悟りをいただく身であると気付かせていただき、ご一緒にお念仏を申させていただきますよう。

永代経懇志ご進納

(ご進納日 6月15日~7月14日)

Blank area for the donation notice.

### 《報告》 帯広別院輪番歓送迎会開催

7月20日(土)午後6時、帯広市内のホテルで輪番歓送迎会が開かれ、石川輪番、仲尾前輪番が壇上に揃いました。開会にあたって発起人の責任役員・和泉勝行さん、木野村英六さんが挨拶され、今年5月にお勤まりになった「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」の記念事業で本堂・会館・納骨堂の補修事業に仲尾前輪番が尽力されたこと、またそれを石川輪番が引き継ぎ、法要が無事に円成できたことに感謝の言葉を述べられました。

会場には道東地域の寺院、帯広別院役員、教化団体の皆さんが集い、和やかな雰囲気の中、仲尾前輪番への慰労と石川輪番を歓迎する会話があちこちで交わされていました。



上) 歓送迎会開催のお礼を述べる石川輪番  
左) お世話役の青山清子さんから花束を受けとる仲尾前輪番

### 自分が思うだけのこと

自他ともにたい **人我兼利** じんがけんり  
せつな言葉紹介

私の好きな言葉の一つに、

人間は行きづまるということ

は絶対ない。行きづまるという

のは、自分が行きづまっただと思

うだけのことである

パナソニックの創業者・松下幸之助

氏の名言として伝わる有名な言葉が

あります。

生きていると、何かにつまづいたり、

物事がうまくいかずお手上げ状態に

なった、なんてことはありませんか。

しかしそれは、自分が勝手にそう思

いこんでいることが多いのではない

でしょうか。

物事がうまくいかないときは少し

休み、自分が思うだけのことにとら

われない、そういう考え方をするだ

けで、違った世界が見えてくるかも

しれません。

(渡邊)

大切な人を大切に送りたい



葬儀社 帯広公益社



0120-24-1087

帯広公益社

検索

公益社メモリアルホール・別邸

西23条南1丁目

公益社メモリアルホール札内・別邸

札内共栄町3番地3

公益社中央斎場

西12条南29丁目

公益社市民斎場

西10条南4丁目